

平成29年度事業報告

◆事業概要

平成29年9月17日に九州南部を襲った台風18号は、本市にとって、かつて経験したことのない大きな被害をもたらし、災害から半年が経過した現在も、復旧、復興に向けた取り組みが続けられています。本会が、災害の2日後に立ち上げた災害ボランティアセンターには、6千人を超えるボランティアが全国から駆け付けていただき、被災した方々の支援に取り組んでいただきました。

このたびの災害を通じ、人の絆や助け合いの大切さが再確認できた一方で、孤立や高齢化のもたらず地域の課題も顕在化しました。

そこで、本会では、人とひととが繋がり、支え合うことの大切さ、地域社会における「互助」や「絆」といったことが強く意識されたことを契機に、地区社協を基盤とし、被災者が抱える生活・福祉課題の把握に努め、被災地域及び被災者の一日も早い復興・再生に向け、役職員一丸となって取り組んできました。

このような状況の下、災害以前は当初の計画に沿い事業を展開してきましたが、災害以降については、中止や日程変更など実施困難な事業もありましたが実施した事業は次のとおりです。

1. 法人運営の基盤整備

①理事会・評議員会の開催

社協の運営・経営管理上の重要事項や適切な事業執行・基本方針等の決定を行うため、理事会・評議員会を開催しました。開催状況は下記のとおりです。

<理事会>

第1回 平成29年6月9日

議決事項

- 評議員候補者の選出について
- 平成28年度事業報告について
- 平成28年度一般会計収支決算書について
- 平成29年度第1回評議員会の招集について

第2回 平成29年7月5日

議決事項

- 会長・副会長の選任について

第3回 平成30年1月31日

議決事項

- 評議員選任解任委員の選任について
- 平成29年度一般会計収支補正予算について
- 平成29年度第2回評議員会の開催について



第4回 平成30年3月23日

- 給与規程の一部改正について
- 平成29年度一般会計収支補正予算について
- 平成30年度事業計画について
- 平成30年度一般会計収支予算について
- 平成29年度第3回評議員会の開催について

<評議員会>

第1回 平成29年6月29日

議決事項

- 理事及び監事の選任について
- 平成28年度事業報告について
- 平成28年度一般会計収支決算書について



第2回 平成30年2月8日

協議事項

- 専決処分の承認を求めることについて
- 平成29年度一般会計収支補正予算について
- その他について
 - ・災害ボランティアセンターについて
 - ・共同募金実績について

第3回 平成30年3月30日

議決事項

- 給与規程の一部改正について
- 平成29年度一般会計収支補正予算について
- 平成30年度事業計画について
- 平成30年度一般会計収支予算について

2. 財源の確保

①会員制度の推進と寄付金について

社会福祉協議会（以下、社協）の重要な財源の一つが、市民の方々などから寄せられた会費や寄付です。こうした財源は、社協が民間組織として活気ある運営と事業の推進に欠かすことのできないものです。

過去14年間の会員数の状況

年 度	住民会費 (500円/口)	賛助会費 (2,000円/口)	施設団体会費 (5,000円/口)	特別賛助会費 (5,000円以上)
平成16年度	7,257世帯	83事業所	9施設・団体	
平成17年度	7,279世帯	78事業所	10施設・団体	

平成18年度	7, 205世帯	72事業所	14施設・団体	
平成19年度	7, 165世帯	74事業所	13施設・団体	
平成20年度	7, 126世帯	75事業所	18施設・団体	24名
平成21年度	7, 051世帯	79事業所	20施設・団体	22名
平成22年度	6, 869世帯	74事業所	21施設・団体	22名
平成23年度	6, 910世帯	75事業所	22施設・団体	20名
平成24年度	6, 838世帯	74事業所	21施設・団体	15名
平成25年度	6, 778世帯	76事業所	18施設・団体	18名
平成26年度	6, 578世帯	72事業所	22施設・団体	15名
平成27年度	6, 595世帯	72事業所	23施設・団体	15名
平成28年度	6, 481世帯	70事業所	23施設・団体	4名
平成29年度	6, 388世帯	73事業所	24施設・団体	2名

過去14年間の香典返し・寄付金の状況

年 度	香典返し寄付	一般寄付
平成16年度	6,375,000円	789,918円
平成17年度	5,690,000円	363,370円
平成18年度	6,053,000円	307,918円
平成19年度	4,970,000円	168,883円
平成20年度	5,075,000円	103,560円
平成21年度	5,040,000円	244,852円
平成22年度	4,833,000円	295,458円
平成23年度	4,735,000円	302,908円
平成24年度	5,480,000円 (242件)	1,134,844円 (金銭742,244円、物品392,600円)
平成25年度	4,515,000円 (219件)	353,410円 (金銭260,027円、物品93,383円)
平成26年度	4,426,000円 (219件)	384,072円 (金銭63,272円、物品320,800円)
平成27年度	3,460,000円 (185件)	353,981円 (金銭37,981円、物品316,000円)
平成28年度	3,227,000円 (162件)	267,575円 (金銭220,943円、物品46,632円)
平成29年度	2,496,000円 (140件)	1,403,119円 (金銭113,231円、物品1,289,986円)

災害ボランティアセンター運営に対する寄附金

年 度	寄附金額
平成29年度	384,770円

3. 保健福祉ゾーン構想の推進に伴う総合相談窓口の充実

津久見市の保健福祉ゾーン構想の一翼を担い、保健福祉に関する相談窓口の一元化を推進しました。



① 24時間365日対応総合相談窓口事業

土日祝祭日・夜間等に対応した相談等の実績

期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日集計

部署	平日	平日	土日祝祭日	土日祝祭日	土日祝祭日	相談件数 合計	対応内容		
	夜間早朝 18:00～0:00 6:00～8:00	深夜 0:00～6:00	日中 8:00～18:00	夜間早朝 18:00～0:00 6:00～8:00	深夜 0:00～6:00		電話による 相談対応	現場にて、 緊急対応	問い合わせ・ 連絡調整
地域班 (前年度)	38件 (11件)	0件 (0件)	60件 (57件)	8件 (4件)	0件 (0件)	106件 (72件)	45件 (30件)	1件 (1件)	60件 (41件)
竹とんぼ (前年度)	12件 (54件)	1件 (1件)	16件 (59件)	6件 (4件)	1件 (0件)	36件 (118件)	4件 (85件)	1件 (2件)	29件 (31件)
包括 (前年度)	18件 (23件)	0件 (0件)	118件 (118件)	12件 (13件)	0件 (6件)	148件 (160件)	66件 (98件)	1件 (8件)	81件 (54件)
合計 (前年度)	73件 (88件)	1件 (1件)	194件 (234件)	26件 (21件)	1件 (6件)	295件 (350件)	133件 (213件)	2件 (11件)	160件 (126件)

※災害ボランティアセンター設置期間は、計上していない。9月19日～11月19日の間

生活全般の困りごと相談（離婚・相続・債務等）は、職員で対応し適切な機関へつなげました。

No	相談内容	H28 件数	H29 件数	No	相談内容	H28 件数	H29 件数
1	生計について	1	1	11	成年後見制度等について	7	5
2	年金について	0	1	12	人権・法律について	3	1
3	職業・生業について	0	0	13	財産について	1	0
4	住宅について	0	0	14	ストーカー・DV	0	2
5	家族について	1	1	15	児童について	0	0
6	結婚・離婚について	0	0	16	教育・青少年について	0	1
7	消費者トラブル	3	2	17	母子・父子について	3	2
8	ご近所トラブルについて	2	0	18	苦情について	1	1
9	健康・衛生について	0	0	19	その他（情報提供等）	16	8
10	医療について	0	0	合計		38	25

※福祉制度や社協業務に関する相談は、計上しておりません。

※包括・竹とんぼに関する相談は、別紙にて計上しております。

②専門相談日の充実

複雑多様化する市民の方々からの相談に対処するため、専門相談日を設置し、ニーズに即した相談体制の充実を図りました。

	法テラスによる 法律相談		鳥越弁護士による 法律相談		民生委員による 心配ごと相談		司法書士による 法律相談	
	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度
4月	1	4	3	3	1	0	0	0
5月	1	1	1	1	0	1	1	0
6月	0	1	2	0	1	0	0	2
7月	0	2	1	2	0	0	2	1
8月	0	2	2	2	0	0	1	1
9月	1	4	0	中止	0	中止	0	1
10月	1	中止	2	中止	0	中止	4	中止
11月	0	中止	1	中止	0	中止	0	中止
12月	4	中止	0	中止	1	中止	0	1
1月	4	中止	1	1	0	0	1	0
2月	4	中止	3	2	0	1	1	2
3月	0	中止	0	2	1	0	3	0
合計	16	14	16	13	4	2	13	8

③市民ふれあい交流センターの運営

市民ふれあい交流センターは、地域福祉活動の拠点として様々な事業に活用しました。

	大会議室		調理室兼中会議室		ボランティアセンター兼小会議室		談話室	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
4月	13回	359名	4回	7名	21回	156名	14回	51名
5月	21回	489名	2回	2名	17回	197名	10回	19名
6月	25回	556名	4回	12名	20回	217名	14回	47名
7月	15回	246名	4回	0名	13回	144名	8回	19名
8月	17回	411名	2回	0名	14回	97名	21回	53名
9月	8回	178名	2回	10名	9回	108名	11回	26名
10月	災害ボランティアセンター設置のため会館利用中止							
11月								
12月	2回	49名	1回	0名	1回	0名	1回	2名
1月	14回	270名	1回	0名	12回	143名	8回	15名
2月	21回	857名	5回	10名	13回	183名	15回	51名
3月	31回	734名	3回	10名	23回	205名	20回	44名
合計	167回	4,149名	28回	51名	143回	1,450名	122回	327名

28年度	234回	6,926名	41回	99名	205回	1,856名	147回	380名
------	------	--------	-----	-----	------	--------	------	------

4. 地域福祉事業の推進

住民同士が連絡・連携をしながら、お互いの生活を支え合っていくための活動や仕組み（地区社協）を、それぞれの地域に合った形で取り組みを行えるように懇談会を開催しました。

①地区社協による懇談会・交流会の開催状況（29年度20回）

日付	自治会名	場所	内容
4月11日	西ノ内区	西ノ内公民館	総会・懇談
4月14日	川内区	川内区公民館	総会・懇談
4月14日	川上区	地蔵町集会所	総会・懇談
4月14日	青江区	青江公民館	総会・懇談
4月16日	畑区	岩屋口公民館	総会・懇談
4月17日	堅浦区	堅浦公民館	総会・懇談
4月22日	網代区	真珠作業所	総会・懇談
5月8日	小園町	小園会館	懇談会
5月9日	彦ノ内区	彦ノ内公会堂	総会・懇談
5月10日	千怒区	消防格納庫	懇談
5月17日	長目区	長目公民館	総会・懇談
5月22日	警固屋区	警固屋区公民館	総会・懇談
5月23日	川上区	地蔵町集会所	ネットワーク会議
5月30日	川上区	交流センター	運営検討会議
6月2日	徳浦区	徳浦公民館	総会
6月15日	日見区	日見公民館	総会・懇談
7月7日	青江区	青江区公民館	防災会議
12月20日	川上区	志手町会館	役員会
3月20日	岡町サロン	岡町公民館	懇談会
3月31日	中田区	中田公会堂	総会・懇談



（川上区社協総会）



（網代地区社協総会）

②地区社協設立状況（平成29年度）

No	地区社協名	設立
1	地区社協青江	21年4月設立
2	地区社協福良	21年6月設立
3	地区社協四浦6	22年4月設立
4	地区社協徳浦	22年4月設立
5	地区社協警固屋	22年4月設立
6	地区社協網代	22年4月設立
7	地区社協江ノ浦	22年4月設立
8	地区社協赤崎	22年4月設立
9	地区社協川上	22年7月設立
10	地区社協日見	22年7月設立



（中田地区社協総会）

11	地区社協千怒	22年10月設立
12	地区社協無垢島	22年12月設立
13	地区社協四浦1	23年2月設立
14	地区社協四浦2	23年2月設立
15	地区社協堅浦	23年3月設立
16	地区社協川内	23年4月設立
17	地区社協入船	23年4月設立
18	地区社協西ノ内	23年4月設立
19	地区社協長目	23年8月設立
20	地区社協畑	23年10月設立
21	地区社協中田	23年10月設立
22	地区社協岩屋	24年3月設立
23	地区社協四浦3	24年9月設立
24	地区社協保戸島	24年9月設立
25	地区社協宮本	25年4月設立
26	地区社協彦ノ内	25年5月設立



(西ノ内地区社協総会)



(警固屋地区社協総会)

③視察の受け入れ

- (1)平成30年3月6日 重富校区コミュニティー協議会・始良市社協が視察 (職員対応)
- (2)平成30年3月7日 重富校区コミュニティー協議会・始良市社協が視察 (川上区対応)



(川上区社協視察受入)



(津久見市社協視察受入)

④ふれあいいきいきサロン事業

「ふれあいいきいきサロン」とは、小地域を拠点に、住民同士のつながりや絆を深めたり、高齢者等の孤立や閉じこもりの予防、生きがいつくり等を目的として進める活動です。

※ふれあいいきいきサロン事業の実績は別に掲載しています。

⑤ふれあい出前講座

知識や知恵、技術をもつ市民の方々に講師として社協に登録いただき、地区での研修やふれあいいきいきサロン等の講師として、派遣を行います。

平成29年度 講師登録者：現在 36名・団体(無料)昨年度32

No	社協ふれあい出前講座メニュー	
	講座内容	講師
1	健康講座（心と体の健康） レクリエーション指導	藤沢忠生（僧侶）
2	障がいと子育て支援について	NPO法人やまびこ理事 倉原英樹
3	紙芝居・朗読・紙工作等	図書館ボランティアたんぽぽ 福田由美子
4	お気軽健康体操	健康運動指導士 内田弘美
5	高齢者のための交通安全	津久見市交通安全推進協議会
6	交通安全教室	津久見市交通安全協会
7	うつ病・心の病について	精神保健福祉士 下田恵子
8	「尊い命」など	小田恭壽
9	おへまの介護保険	介護支援専門員 塩崎雄司
10	手作りおもちゃ教室	ボランティア子ねずみ
11	歌・踊り・手品・皿回しなど	たちばな会
12	悪質商法撃退講座	大分県消費生活・男女共同参画プラザ
13	折り紙教室 居合演武	中津留 弘 (津久見剣道連盟)
14	ストレッチ体操・ダンス	村上珠美
15	フラダンス教室	服部咲枝
16	健康太極拳・いきいき体操	野田敬子
17	高齢者の財産管理	鳥越徹（弁護士）
18	唄・踊り・劇・フラダンス	友情の会
19	家庭でできる省エネ活動	日名子正嗣
20	健康づくり	日本3B体操協会平川千恵子
21	生命の貯蓄体操	塩崎敬子
22	知って得する電気のはなし	九州電力(株)佐伯営業所
23	ノルディックウォーキング体験	インストラクター井戸川幸雄
24	ハワイアン・フラ	エンジョイツクミ
25	吉四六の話	広田平作
26	護身・空手による健康体操	山崎豊
27	はつらつ体操	しらうめ福祉会職員
28	いつでも元気な四浦地区	介護老人保健施設サテライトみなみ
29	中国変面と手品	佐藤寛倫（ミスターシュガー）
30	マジック	上田治美
31	医療、福祉、災害全般	大分赤十字病院
32	尺八演奏 他	竹楽会
33	食育	NPO法人日本食育教会山口幸代
34	健康講話	市民健康管理センター
35	お薬健康講座	中部保健所 衛生課
36	音楽全般	つくみ「音楽友の会」



(市民健康管理センター)



(上田治美氏)



(白梅福祉会職員)



(友情の会)

37	認知症サポーター養成講座	地域包括支援センター社協職員
38	体操☆レクリエーション	社会福祉協議会職員
39	軽スポーツ教室	

○有料登録団体（個人）

社協ふれあい出前講座メニュー	
講座内容	講師
正しい薬の飲み方	NPO法人お薬研究会
県南落語	県南落語組合
腹話術	湯けむり別府支部 古澤アサ子
スポーツ吹矢体験	日本スポーツ吹矢協会津久見支部
笑いヨガ	大分笑いヨガクラブ モジュンダル由美子

○登録頂いた講師の方を派遣し出前講座を行ったケース（31ケース）※敬称略

日付	団体名	講師名
4月19日	赤崎サロン	紙芝居 図書館ボランティアたんぼぼ
5月16日	千怒旭町サロン	中国変面・手品 ミスターシュガー氏
5月26日	小園町サロン	中国変面・手品 ミスターシュガー氏
5月29日	刀自ヶ浦サロン	体操 白梅職員
6月3日	保戸島サロン	中国変面・手品 ミスターシュガー氏
6月20日	岡町サロン	折り紙教室 中津留弘氏



（塩崎雄司氏）



（ミスターシュガー氏）

日付	団体名	講師名
6月23日	とぎ倶楽部	演芸 友情の会
7月20日	網代サロン	おへまの介護保険 塩崎雄司氏
8月7日	川上子供会	中国変面・手品 ミスターシュガー氏
9月4日	青江合同サロン	悪徳商法 アイネス
9月8日	宮本サロン	中国変面・手品 ミスターシュガー氏
9月12日	岩屋大友サロン	演芸 たちばな会
9月14日	地蔵町サロン	中国変面・手品 ミスターシュガー氏
9月16日	寿楽	演芸 たちばな会

日付	団体名	講師名
9月24日	優美	手品 上田治美氏
9月24日	優美	演奏 竹楽会
9月27日	じゃんけんぽん	体操 内田弘美氏
10月14日	福良サロン	おへまの介護保険 塩崎雄司氏
10月21日	秋桜	ハワイアンフラ エンジョイつくみ
10月27日	じゃんけんぽん	紙芝居 図書館ボランティアたんぼぼ
11月8日	日見サロン	演芸 友情の会
11月14日	西ノ内サロン	健康講話 市民健康管理センター



（広田平作氏）

11月17日	桜ヶ瀬新町サロン	中国変面・手品 ミスターシュガー氏
11月21日	無垢島サロン	健康講話 市民健康管理センター
11月24日	網代サロン	中国変面・手品 ミスターシュガー氏
12月4日	青江合同サロン	吉四六話し 広田平作氏
1月12日	青江合同サロン	手品 上田治美氏
1月26日	荒代サロン	手品 上田治美氏
		講話 下田憲子氏
2月19日	寿楽	中国変面・手品 ミスターシュガー氏
3月22日	川上子供会	中国変面・手品 ミスターシュガー氏



(たんぽぽ)

⑥障がい者交流事業（ふれあいバス旅行）

障がいのある方の中には、地域の中で交流する機会や外出の機会が少なく、生活状況が近所の方でも把握できない方がいます。このような状況の方々とは接すると、表面化していない様々なニーズが潜んでいることに気付かされる場合があります。

社協では、この交流事業をとおして障がい者の社会参加の促進とさまざまな方々との交流の場の提供、ニーズの把握等に努めています。

本年度は、災害の影響で事業を中止しました。

⑦福祉施設・事業所等連絡会の開催

津久見市福祉施設・事業所等連絡会

多くの高齢者や障がい者の施設や福祉の仕事をしている事業所があります。「津久見市福祉施設事業所等連絡会」とは、こうした施設や事業所の関係者が集まって、情報交換や意見交換をする場です。施設のある地域の人々はもちろん、多くの市民に施設の存在を知っていただき、施設同市でネットワークを組んで、津久見市の福祉の向上を目指します。



(福祉施設事業所連絡会)

(参加施設事業所：高齢者施設事業所16、障がい者施設事業所4)

開催日	協議内容
第1回 平成29年7月21日	①「成年後見制度について」 NPOおおいた成年後見権利擁護支援センター センター長 吉田 明美 ②社協会費と共同募金のお願いについて
第2回 平成30年3月15日	①「買い物サポートカーについて」 生活協同組合コープおおいた 竹之下 梨沙氏 ②「津久見市災害ボランティアセンターの活動報告」について 津久見市社協職員 野中 聖子 ③その他について ・長寿支援課より事務連絡

⑧関係機関団体ネットワーク会議

①区長・民生委員児童委員と介護予防推進員との合同研修会の開催

地区社協活動を推進するうえで、まず、区長・民生委員児童委員・介護予防推進員の三者の連携強化は欠かせません。この連携強化を図るために、三者の合同研修会を開催しています。

本年度は、災害の影響で事業を中止しました。

②その他ネットワーク会議

- ボランティア協力校連絡会議（7月11日）
- ボランティア連絡協議会交流会（中止）
- 津久見小学校区連絡会（6月13日・2月6日）
- 千怒小学校区連絡会（6月13日・3月7日）
- 堅徳小学校区連絡会（6月21日・2月15日）
- 青江小学校区連絡会（6月8日・6月15日・3月7日）
- 福祉施設事業所連絡会（7月21日・3月15日）



⑨ベンチ設置事業（共募・歳末配分）

津久見市建築士会の協力により、地区集会所、バス停留所にベンチを設置します。

平成29年度設置台数10台
共同募金による配分（入船区・徳浦区
長目区・網代区・川内区・赤崎区）



（入船区）



（徳浦区）



（赤崎区）

⑩地域助成事業（公募による配分）

市民の皆様から寄せられた共同募金を財源に、市内の福祉団体やボランティアグループ、自治会（地区社協）等の地域団体、社会福祉法人及び特定非営利活動法人等が行う市民の福祉向上のための取り組みに、助成を行います。

29年度助成団体

警固屋区、川内社協、ボランティアグループふれあい

4. ボランティア活動の推進

①ボランティアの登録及び支援事業：個人74名、グループ 24団体（483名）

グループ名	活動内容
・手話サークル「小嶋」	聴覚障がい者の手話通訳や交流活動
・ボランティアグループ「ふれあい」	施設での利用者の介助や行事介助等
・ボランティアグループ「のぎくの会」	各種イベント等の手伝い・福祉施設での作業手伝い等
・ボランティアグループ「ふれあい電話」	一人暮らし高齢者に対し、電話による安否確認
・ボランティアグループ「あけぼの会」	視覚障がい者の支援活動や交流活動
・図書館ボランティア「たんぽぽ」	図書館での朗読奉仕（子どもへの本の読み聞かせ）
・環境保全ボランティア「子ねずみ」	市内の海岸線、国道沿線、公園等の清掃活動
・修繕ボランティア	高齢者・障がい者世帯に訪問し、家屋の簡易補修
・つくみ環境美化グループ	市内の公園や周辺の植樹・緑化活動、清掃活動
・ボランティアグループ「りんり」	公園やイベント会場の清掃活動
・健康体操「歩み」	体操や社交ダンス等を通じて健康を広める
・ボランティアグループ たちばな会	施設等訪問（演芸披露）
・たけの子の会	小学校の書写時に硬筆・毛筆の指導
・NPO法人ピースワーク	児童の自然体験学習他
・つくみ「音楽友の会」	病院、施設等への訪問演奏
・収集ボランティア鈴の会	古切手や使用済みテレホンカードなどを中心に収集し福祉団体等に送付
・食生活改善推進協議会	食生活の改善指導等
・くすの木サークルパパーズ	小学校の児童のために、環境整備の手伝い（津小）
・くすの木サークルマザーグース	小学生に本の読み聞かせを行う（津小）
・おたすけ会	保戸島地区の高齢者・病人の通院、入院介助
・白百合の会	観光ガイド・文化の伝承
・地域女性団体連合会	イベント運営支援など
・津久見高校	施設等での交流ボランティア
・友情の会	唄・踊りなどでふれあい交流

（個人登録）

・服のリフォーム（2名）	高齢者や障がい者の服のリフォームを行う
・音訳ボランティア（8名）	市報や社協だよりをテープに音訳編集し、視覚障がい者世帯に郵送
・夏のボランティア体験月間（32名）	夏休みのボランティア体験月間をきっかけに登録
・出前講師個人登録（19名）	自分の技能・技術・資格を生かし講師登録
・出前講師団体登録（17団体）	団体として、講師登録
・災害ボランティア（4名）	熊本で災害ボランティアとして復興支援活動
・その他（5名）	自分の出来る時間に活動

②ボランティアの斡旋状況：ボランティアを必要とする方への派遣を行いました。

平成29年度斡旋実績：年35回

ボランティア斡旋状況内訳		
ボランティア活動内容	件数	備考
・修繕ボランティアとして	5件	社協を介さず直接活動しているものは、計上しておりません。
・ふれあい出前講師として	31件	
・講師（出前講師以外）として	10件	
・福祉体験学習講師として	7件	
・音訳活動	1件	
・イベントの手伝い	1件	
・電話	1件	



(たんぽぽ)



(修繕ボランティア)



(鈴の会)



(環境美化グループ)

③ボランティアコーディネーターの設置

ボランティアコーディネーターを設置し、ボランティアに関する調査、育成・発掘、情報収集や発信を柱として運営を行っていきます。



○ボランティア活動に関する相談件数

相談内容	相談件数		
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
登録に関すること	4件	22件	39件
派遣に関すること	44件	22件	24件
活動に関すること	76件	76件	64件

個人・団体等の支援及び意見交換	79件	80件	45件
情報提供・発信に関すること	68件	61件	38件
連絡協議会に関すること	58件	25件	19件
その他相談件数	37件	37件	20件
計	366件	323件	249件

④ボランティア協力校関係

ボランティア協力校とは、学校関係者と社会福祉関係者及び地域住民が協力し合っ
て計画的・系統的に子ども達にボランティア活動の場や世代間交流の機会を提供し、
その実践体験を通して「優しさ」「いたわり」「行動する勇気」と「自主性」を養い、
社会奉仕と社会連帯の豊かな心をもつ人間として育てることを目的として創設された
事業です。

29年度の活動協力校：市社協指定8校（小・中）※津久見高校活動中止

H29年度 ボランティア協力校活動実績

	津久見小学校	青江小学校	堅徳小学校
活 動 内 容	<ul style="list-style-type: none"> 福祉体験学習 555クリーン作戦 地域の方々との交流事業 花いっぱい運動 その他 	<ul style="list-style-type: none"> 福祉体験学習 地域清掃活動 うばめ園、青葉会との交流 その他 	<ul style="list-style-type: none"> 福祉体験学習 地域の方々との交流事業 施設イベントの手伝い 清掃活動 その他
	千怒小学校	保戸島小学校	第一中学校
	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方々との交流事業 一人一鉢花育て運動 地域清掃活動 めだか公園管理 その他 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方々と餅つき等 地域清掃活動 施設での交流事業 その他 	<ul style="list-style-type: none"> 地域清掃活動 あいさつ運動 漆喰灯籠づくり 地域高齢者へ年賀状 その他
	第二中学校	保戸島中学校	津久見高校
	<ul style="list-style-type: none"> 福祉体験学習 地域清掃活動 ペットボトルキャップ回収 早朝ゴミ拾い 地域の盆踊参加 その他 	<ul style="list-style-type: none"> 花いっぱい運動 地域清掃活動 地域の盆踊、祭り協力 書き損じハガキの回収 漆喰灯籠づくり その他 	本年度活動中止

○福祉体験学習について

(社協職員と協力校とで福祉体験学習のメニュー作りを行いました。)

㊤青江小学校で福祉体験学習

「福祉」について考える学習として4年生が取り組みました。

● 高齢者疑似体験学習 (6月15日 4年生)

高齢者疑似体験学習を行いました。
体に高齢者疑似体験セットの装具をつけ
おじいちゃん、おばあちゃんになった子どもたちは、封筒を開けてみたり、本を読んだり、さまざまな体験を行いました。



● 絵手紙教室 (6月27日 4年生)

車いすで生活をしている原野彰子さんを講師に招いて絵手紙体験教室を行いました。



● 手話学習 (7月11日 4年生)

大分県聴覚障害者センターから木本小夜子さん、三富佳子さんを講師に招いて、手話学習会を行いました。



● 講話・アイマスク体験 (7月8日 31名)

視覚に障がいのある麻生恒雄さんを講師に招き、パラリンピックに出場した時の話やユニバーサルデザインなどの話を聞きました。



㊤津久見小学校で福祉体験学習

「福祉」について考える学習として1年生、4年生が取り組みました。

● 高齢者疑似体験学習 (6月28日 4年生)

高齢者疑似体験学習を行いました。
体に高齢者疑似体験セットの装具をつけ
おじいちゃん、おばあちゃんになった子どもたちは、封筒を開けてみたり、本を読んだり、さまざまな体験を行いました。



● 絵手紙教室（10月14日 1年生）
車いすで生活をしている原野彰子さんを講師に招いて絵手紙体験教室を行いました。



● 絵手紙教室（12月5日 4年生）
車いすで生活をしている原野彰子さんを講師に招いて絵手紙体験教室を行いました。



◎堅徳小学校で福祉体験学習

「福祉」について考える学習として4年生、5年生が取り組みました。

● 絵手紙教室（6月30日 4・5年生）
車いすで生活をしている原野彰子さんを講師に招いて絵手紙体験教室を行いました。



◎第二中学校で福祉体験学習

「福祉」について考える学習として1年生が取り組みました。

● 福祉学習（2月14日 1年生）
1年生の生徒が、薄田夕侑（すすきだゆう）さんを講師に招いて「福祉と障害について」の授業を行いました。薄田さんは自分の生い立ちを紹介する中で、周りの環境が障がいを生み出していることなど、経験したことを交えてわかりやすく話してくださいました。



⑤夏のボランティア体験学習

夏休みを利用した、ボランティアな福祉活動を体験することにより、自分たちが住む地域社会の現状やその中で行われる福祉活動に対する理解と、ボランティア活動への積極的な参加を促進するものです。

平成29年度実績：15施設において32名の高校生・専門学校生・一般の方がボランティア体験を行いました。（28年度は8名参加）



(保育園にて)



(介護施設にて)

⑥災害ボランティアセンター事業

本会では、平成29年9月17日の台風18号で被災された方を支援するために、市の要請に基づき、「津久見市災害ボランティアセンター」を9月19日～11月19日の2ヵ月間に渡り、設置運営を行いました。

<災害ボランティアセンター活動報告>

- ① 設置期間 … 平成29年9月19日～平成29年11月19日
 設置場所 … 市民ふれあい交流センター

- ② ニーズ（困りごと）件数 … 704件

<地区別ニーズ件数>

地区	件数	地区	件数
千怒区	7件	長目区	13件
岩屋区	217件	無垢島区	1件
宮本区	212件	日見区	6件
彦ノ内区	37件	福良区	10件
中田区	39件	網代区	0件
西ノ内区	5件	江ノ浦区	21件
八戸区	0件	赤崎区	0件
警固屋区	41件	四浦1区	1件
入船区	3件	四浦2区	2件
川上区	7件	四浦3区	2件
青江区	19件	四浦4区	1件
川内区	0件	四浦5区	0件
畑区	0件	四浦6区	0件
徳浦区	51件	保戸島全区	1件
堅浦区	8件	合計	704件

◎ボランティア受入人数 … 6, 124名

<大分県内市町村別ボランティア受入人数>

県内の個人ボランティアの受入	
市町村名	人数
津久見市	152
大分市	669
別府市	80
中津市	14
日田市	21
佐伯市	80
臼杵市	108
竹田市	21
豊後高田市	3
杵築市	16
宇佐市	29
豊後大野市	30
由布市	17
国東市	17
日出町	23
九重町	4
玖珠町	9
住所不明	12
合 計	1,305

県内の団体ボランティアの受入	
市町村名	団体(人数)
津久見市	14団体(184)
大分市	75団体(1,411)
別府市	3団体(30)
中津市	5団体(73)
佐伯市	2団体(49)
臼杵市	3団体(45)
竹田市	7団体(87)
宇佐市	1団体(39)
由布市	1団体(4)
国東市	2団体(13)
九重町	5団体(102)
県社協ボラバス	9回(370)
住所不明	8団体(102)
合 計	135団体(2,509)

<都道府県別ボランティア受入人数(大分県以外)>

県外の個人ボランティアの受入	
都道府県名	人数
北海道	1
青森県	1
岩手県	1
山形県	1
宮城県	2
福島県	1
埼玉県	3
千葉県	5
東京都	29
神奈川県	4
静岡県	4
長野県	2
岐阜県	1
石川県	1

県外の団体ボランティアの受入	
都道府県名	団体(人数)
茨城県	1団体(5)
東京都	1団体(8)
愛知県	2団体(12)
滋賀県	1団体(8)
大阪府	2団体(42)
兵庫県	1団体(11)
広島県	1団体(10)
山口県	2団体(26)
長崎県	3団体(34)
佐賀県	1団体(5)
福岡県	3団体(64)
熊本県	1団体(23)
宮崎県	3団体(25)
合 計	22団体(273)

愛知県	8
滋賀県	2
京都府	1
奈良県	5
和歌山県	1
大阪府	12
兵庫県	6
岡山県	2
島根県	3
広島県	15
山口県	28
香川県	2
徳島県	2
高知県	1
愛媛県	4
長崎県	11
佐賀県	9
福岡県	82
熊本県	21
宮崎県	39
鹿児島県	2
沖縄県	3
住所不明	26
合 計	341



④災害ボランティアセンター運営支援スタッフ受入延べ日数状況 … 523名

運営支援スタッフ受入延べ日数状況	
名 称	人 数
大分市社会福祉協議会	45
別府市社会福祉協議会	14
中津市社会福祉協議会	106
日田市社会福祉協議会	6
佐伯市社会福祉協議会	11
臼杵市社会福祉協議会	19
竹田市社会福祉協議会	18
豊後高田市社会福祉協議会	3
杵築市社会福祉協議会	4
宇佐市社会福祉協議会	14
豊後大野市社会福祉協議会	17



由布市社会福祉協議会	1
国東市社会福祉協議会	5
日出町社会福祉協議会	1
九重町社会福祉協議会	38
玖珠町社会福祉協議会	48
大分県社会福祉協議会	103
南阿蘇村社会福祉協議会	9
大分県庁	24
県内の他行政職員（長寿支援課より支援要請）	28
津久見市役所	8
津久見市役所（常勤派遣）	1
合 計	523



◎災害ボランティアセンターの周知（センターの役割を市民へ知っていただく）

日 時	説明会	参加人数	場 所
4月17日	堅浦地区社協	21名	堅浦公民館
7月 7日	青江区防災会議	46名	青江公民館
8月23日	ボランティア連絡協議会	13名	交流センター
9月 3日	民生委員・ボランティア・職員	39名	交流センター
1月23日	岩屋サロン	18名	岩屋公民館
3月15日	福祉施設事業所連絡会	20名	交流センター
3月23日	津久見東西地区民児協	15名	レストラン8日
3月29日	ケア会議	43名	交流センター

5. 県社協よりの受託事業

①日常生活自立支援事業（旧地域福祉権利擁護事業）

判断能力の不十分な認知症高齢者、知的障がい者または精神障がい者等で、かつ、親族等の援助が得られない方に対して、福祉サービスの利用手続きやそれに伴う日常的な金銭管理等を行い、在宅や施設・病院における日常生活を支援する事業です。

<利用対象者>

判断能力に不安のある認知症高齢者、知的障がい者または精神障がい者等で、かつ、親族等の援助が得られない方

<支援サービス内容>

- ◆福祉サービスの利用援助
- ◆福祉サービスに関する情報提供
- ◆福祉サービス利用料の支払い援助
- ◆日常的な金銭管理サービス
- ◆年金、手当などの受領確認
- ◆日常的な生活費の払い出し、預け入れ
- ◆医療費、公共料金、家賃等の支払い等
- ◆書類、通帳、保険証書、実印、銀行印等の預かりサービス

<利用料>

①専門員による訪問相談、支援計画の作成	無 料
②契約後の生活支援員による援助 ・福祉サービスの利用のお手伝い ・日常生活に必要な手続きのお手伝い ・日常的なお金の出し入れのお手伝い	1回あたり1,330円
③大切な書類などのお預かり	1カ月あたり500円

<申込方法>

津久見市社会福祉協議会に備えてある利用申込書により申請していただきます。事前にご本人と面会し、専門員が相談調査を行います。

<例えば> 通帳や印鑑の紛失や、家賃や新聞代の支払いを忘れてしまうことが多くなり、遠くに住む家族も心配になっていたAさん（ひとり暮らし高齢者）の場合。あんしんサポートセンターの生活支援員が、月に2回の訪問（回数は利用者ごとに話をして決定）をする中で、家賃や新聞代の支払い、生活費の支払いを支援して月々の滞納をなくし、通帳や印鑑については、あんしんサポートセンター内の金庫にて保管することで紛失を防ぐこととなった。

相談、契約の状況							相談内容
利用者区分	相談件数			契約件数			
	H27	H28	H29	H27	H28	H29	
認知症高齢者	2	6	4	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の金銭管理 ・福祉サービスの利用について ・今後の生活設計等について ・事業についての内容照会
知的障がい者	1	4	2	0	0	0	
精神障がい者	1	3	2	0	0	0	
その他	0	0	1	0	0	0	
計	4	13	9	0	0	1	

*平成29年度末契約件数：10件

内訳（認知症3件、知的障がい者5件、精神障がい者2件）

（平成29年度中に相談を受けた9件のうち1件は、30年5月に契約予定）

②生活福祉資金貸付事業

生活福祉資金貸付制度は、他の貸付制度が利用できない所得の低い世帯、障がい者や高齢者世帯に対して、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、資金の貸付と必要な相談支援を行います。

<貸付対象者>

- ◆ 低所得世帯
世帯の収入が本事業の収入基準（生活保護費の1.8倍以内）を超えない世帯
- ◆ 障がい者世帯
身体・知的・精神等の障害者手帳の交付を受けた方の属する世帯
- ◆ 高齢者世帯
日常生活上、療養または介護を必要とする、おおむね65歳以上の高齢者が属し、その収入が本事業の収入基準を超えない世帯

<貸付金の種類>

◆福祉資金

低所得者、障がい者又は高齢者の世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことで、経済的自立及び在宅福祉、社会参加の促進を図ることを目的とした貸付制度です。

◆教育支援資金

低所得者世帯を対象に、学校教育法に規定する高校、短大、大学、高等専門学校に就学するために必要な経費を無利子で貸付する制度です。

◆総合支援資金

失業や減収により生計維持が困難になり、生活再建のための継続的な相談支援を必要とする世帯に対して資金を貸し付ける事で世帯の自立を支援する制度です。（原則、生活困窮者自立支援窓口での相談が必要です。）

◆緊急小口資金

傷病、賃金の未払い等の原因により、一時的に著しい生活困窮に陥ったときに貸付する制度です。

◆不動産担保型生活資金

住み慣れた我が家で老後を送れるように、所有しているお住まいの土地・建物を担保として生活資金を貸付する制度です。（土地評価額1000万円以上）

<貸付決定>

貸付は、大分県社会福祉協議会が審査を行います。審査結果によっては、資金の貸付ができない場合があります。

相談延件数			相談内容
平成27年度	平成28年度	平成29年度	緊急小口資金・教育支援資金・総合支援資金など
64件	77件	85件	

資金種別	貸付件数		
	H27	H28	H29
教育支援資金	0件	2件	0件
福祉資金（福祉）	1件	1件	2件
福祉資金（小口）	4件	0件	2件
総合支援資金	0件	0件	0件
計	5件	3件	4件

H29償還完了等件数	
種別	件数
償還完了	1件
償還免除	1件
延滞利子免除	0件



○貸付の累計件数（本年度契約分含む）

資金種別		累計件数
福祉資金	福祉費	8件
	緊急小口資金	9件
教育支援資金		6件
総合支援資金		1件
離職者支援資金		1件
計		25件

③フードバンクおおいた事業

フードバンクとは、賞味期限内でまだ十分食べられるにもかかわらず、箱が壊れたり、印字ミスなどで販売できない食品などを、企業や家庭から寄付してもらい、食べ物に困っている人や福祉施設（団体）などに届ける事業です。

【提供していただきたい食料品】：常温で長期保存（1ヶ月以上）が可能で簡単なもの

※食料品の確保は、県社会福祉協議会が行っています。（県社協より市社協へ配布）

※食料品の支援は、個人に対しては、基本的に1回限りです。

平成29年度実績

食料支援を行ったケース

利用者区分	支援件数	
	H28	H29
高齢者一人暮らし男性	1	4
高齢者一人暮らし女性	0	0
高齢の親と子供世帯	1	1
母子世帯	1	3
50代男性一人暮らし	0	1
50代女性一人暮らし	0	1
計	3	10



6. 津久見市よりの受託事業

①地域包括支援センター社協

地域における高齢者総合相談・支援、介護予防マネジメント、包括的組織的マネジメントを担う機関として事業の充実に努めました。

※包括支援センターの実績は別紙にて

②障がい者の相談窓口

障がい者指定相談事業所サポートセンター竹とんぼとして、障がい者や家族、介護者等からの相談に対し、必要な情報提供やサービスの利用援助等を行いました。

※竹とんぼの実績は別紙にて

③生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の活動推進

◆生活支援コーディネーター設置の背景

国は増加する介護に関する予算を少しでも削減したいという狙いで、介護保険制度の見直しを行いました。その中で、新たに制度設計され仕組みの一つが、この生活支援コーディネーターの設置です。高齢の方が、健康で地域で生活するためにはいろいろな課題の改善が必要となります。日常生活の維持に必要な買い物や掃除・外出支援、高齢者が生きがいをもって参加できる活動がこれまで以上に必要となり、お互いに支え合う多様な支え合いの活動の充実が不可欠となります。このような、高齢者が抱える課題を少しでも解決する仕組みづくりを行政関係機関と協力して整備することを目的として、生活支援コーディネーターの設置が行われました。

◆生活支援コーディネーターの役割

役 割	①地域ニーズと資源の状況の見える化、問題・課題等の提起 ②多様な主体への協力依頼（働きかけ） ③関係者とのネットワーク化の推進 （連携の体制づくり、情報共有等） ④生活支援の担い手の養成、地域に不足するサービスの開発 ⑤地域の支援ニーズ（課題）とサービス提供主体とのマッチング
配置状況	地域班5名で担当

27年度の 取り組み	○高齢者の生活課題把握と分析、市内社会資源の把握 ①地区懇談会による課題把握 ②市内要支援1・2の方のサービスプラン分析（課題把握） ③社会資源の把握（サロンマップ・体操教室の把握）
28年度の 取り組み	○懇談会等で把握した地域課題を解決するしくみづくりの提案 つくみん安心見守りネットワーク ・市内の事業所（新聞、郵便、ガス、水道等）と見守り協定 ・市内の居宅介護支援事業所と協定（入所入院情報を民生委員へ）
29年度の 取り組み	○生活支援に関する事業企画案の検討 ・高齢者の生活課題をボランティアにより支援する仕組みの検討 ・新たな集いの場の検討

7. 在宅福祉サービス事業

①福祉機器の貸出事業

○貸出し状況

福祉機器名	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
電動ベット	11	8	6	3	4	7
車イス	72	61	41	50	41	48
ポータブルトイレ	12	6	7	15	17	9
ベットマット	0	0	0	0	0	0
介助バー・入浴グリップ	0	0	1	0	0	0
手押し車	1	0	0	0	0	0
エアーマット	0	在庫なし	在庫なし	在庫なし	0	0
バスボード	0	1	0	0	0	0
シャワーチェア	2	1	3	0	0	1
ベット柵	0	0	0	0	0	0
歩行器	2	2	1	4	0	0
松葉杖・杖	2	1	1	0	0	0
簡易浴槽	0	0	1	0	1	0

＜例えばのケース＞

- (1)施設や病院に入所や入院をしており、一時的に在宅へ戻る場合
- (2)介護保険を利用中であるが、旅行に行くため一週間のみ車椅子を借りたい。
- (3)介護保険を申請したが、認定結果が出るまでの間、ベットを借りたい。



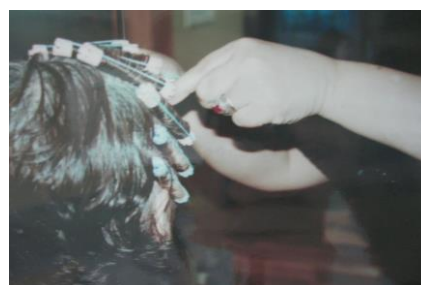
(車イス)



(ポータブルトイレ)

②訪問理美容サービス

在宅で寝たきりの高齢者や障がい者に対して、理美容師を派遣して整髪を行いました。
 ※社協より、理美容師に出張料を支払い、利用者は理美容の店内料金を理美容師に支払います。



年度	実利用者数	延べ利用回数
平成25年度	4名	13回
平成26年度	5名	10回
平成27年度	4名	10回
平成28年度	7名	12回
平成29年度	4名	10回

③ふれあい電話

ボランティアにより、一人暮らしの高齢者世帯へ、月2回電話による安否確認の声かけを行いました。(電話は社協より利用者宅へ行きます。)



年度	実利用者数
平成27年度	9名
平成28年度	8名
平成29年度	8名

8. 啓蒙啓発活動

- ①広報紙「たちばな」発行：3回発行（災害の影響により1回中止）
- ②ホームページ・フェイスブックの運用
- ③市社会福祉大会の開催：式典・体験発表・講演会

9. 共同募金活動の推進

①共同募金運動

県共同募金会の支会として、募金活動を行いました。

平成29年度実績	3,406,187円
戸別募金	2,611,500円
法人募金	313,000円
職域募金（ボールペン）	413,600円
職域募金（バッチ）	18,585円
グルメ散歩募金	8,280円
自販機募金	27,766円
その他募金	13,450円
預金利息	6円



②歳末たすけあい募金運動

平成29年度募金実績
988,539円

※本年度のチャリティーショーは、
災害の影響により中止としました。

平成29年度配分実績



配分先	配分金額
要保護・準要保護該当小中学生	282,000円
生活困窮者支援事業（社協）	150,000円
地域交流事業（うばめ園）	80,000円
地域交流事業（ちちんぷいぷいあけぼの）	20,000円

10. その他事業

①民生委員児童委員協議会の活動支援（事務局）



（堅徳小学校区連絡会）

民生児童委員・主任児童委員・学校
区長・PTA・社協職員とて意見交換



（専門部会研修会）

女性部会及び主任児童委員部会の
活動報告

<視察の受け入れ>

○宮崎県綾町民児協が視察

9月1日（津久見市民児協対応）



（綾町民児協受け入れ）

②その他福祉関係団体への活動支援

- … 身体障がい者福祉協議会・盛人クラブ連合会・母子寡婦福祉会
- 子ども会育成連絡協議会・臼津保護司会津久見分区・遺族会
- 更生保護女性会・ボランティア連絡協議会・各ボランティアグループ
- 各ボランティア協力校・社会を明るくする運動実施委員会
- 市内福祉施設事業所等連絡会・県南福祉フォーラム津久見

③福祉バスの運行

福祉関係団体の研修会・大会参加時の送迎等を行いました。（乗車定員28名）

利用団体名	運行回数		
	H27	H28	H29
ふれあいサロン	48日	41日	29日
高齢者学級	4日	5日	4日
ボランティア登録団体	12日	14日	9日
市役所行事	11日	9日	5日
社協行事（サロン以外）	5日	4日	3日
福祉関係団体	4日	2日	1日
福祉施設	7日	9日	7日
地区社協	8日	7日	7日
盛人クラブ	5日	7日	3日
保育所	0日	0日	0日
民生委員児童委員協議会	4日	3日	0日
遺族連合会	3日	3日	1日
学校関係	0日	0日	0日
その他団体	6日	5日	5日
計	117日	109日	74日



平成22年度 運行日数144日
 平成23年度 運行日数145日
 平成24年度 運行日数156日
 平成25年度 運行日数153日
 平成26年度 運行日数132日
 平成27年度 運行日数117日
 平成28年度 運行日数109日
 平成29年度 運行日数 74日

※平成29年9月18日～平成30年1月31日まで災害の影響で事業を中止。